

# 各業界の専門家によるミニセミナー開催

最新の技術トピックスや支援事例、技術士制度について、技術士が紹介します

分類	番号	講演タイトル	開始	2月4日	2月5日	2月6日
環境技術	24C	中小企業の脱炭素に向けた取組み	12:00	24A	25A	26A
	24F	「省エネ」は「節約」ではなく「未来を支える知恵」	12:30	24B	25B	26B
	26A	カーボンニュートラルのための余剰生コンクリートの有効利活用	13:00	24A	25A	26A
	26B	構造的剪定—環境保全と経済性を両立する樹木管理	13:30	24C	25C	26B
開発技術	24A	世界は「速さ」が価値の時代、爆速開発へ	14:00	24D	25A	26C
	25C	設計書とFMEAによるトラブル半減への設計改革	14:30	24C	25C	26B
	26C	流体解析の基礎と設計者CAEを設計現場に適用するポイント	15:00	24E	25D	26C
生成AI応用	24E	コンサルティングで生成AIを使うときの注意点	15:30	24D	25C	-
生産技術	25A	なぜ今、生産性向上や付加価値向上が必要なのか？	16:00	24F	25D	-
	25D	部品在庫適正化の勘所				
ISO規格	24D	ISO9001／ISO14001の2026年版改訂の動向				
技術士制度	24B/25B	技術者の国家資格「技術士」への道				

ご注意：

同じ講演が連続しない時間割となっています。

2月4日（水） (技術士制度については 2/6 15:00 より出展者セミナ会場Cでも講演いたします)

[24A] 2月4日（水）12:00～12:20、13:00～13:20 西海秀文（機械）

世界は「速さ」が価値の時代、爆速開発へ

日本の製造業が諸外国のメーカーに勝ち、未来を切り拓くために、完璧主義を捨て、即断即決・リスクマネジメントで進める「日本流爆速開発」を提案します。



[24B] 2月4日（水）12:30～12:50 坪井秀夫（修習技術者支援小委員会）

技術者の国家資格「技術士」への道

技術者の最高峰の国家資格「技術士」についてご紹介します。



[24C] 2月4日（水）13:30～13:50、14:30～14:50 金井隆雄（化学、総合技術監理）

中小企業の脱炭素に向けた取組み

2050年のカーボンニュートラル達成に向けた取り組みが進められる中、改めて中小企業が脱炭素に取り組む意義と、現状に即した効果的な進め方を考えてみたい。



[24D] 2月4日（水）14:00～14:20、15:30～15:50 木村隆志（化学、総合技術監理）

ISO9001／ISO14001の2026年版改訂の動向

マネジメントシステム国際規格ISO9001／ISO14001の改訂作業が進んでいます。国際規格原案(DIS)まで進んでいる両規格の改定概要についてご紹介します。



[24E] 2月4日（水）15:00～15:20 山室美規男（電気電子）

コンサルティングで生成AIを使うときの注意点

技術士がコンサルタントとして中小企業の顧問業務に携わる立場から、生成AI活用における情報の正確性や情報漏洩など留意すべき点を整理する。



[24F] 2月4日（水）16:00～16:20 武藤功二（電気電子）

「省エネ」は「節約」ではなく「未来を支える知恵」～技術者としての実践とこれからの展望～

電気・空調設備、ネットワークシステムの設計経験と、中小企業向け省エネ診断実績から、「省エネ」を考えます。



## 2月5日 (木)

[25A] 2月5日 (木) 12:00~12:20、13:00~13:20、14:00~14:20 山森直樹 (総合技術監理)  
なぜ今、生産性向上や付加価値向上が必要なのか？

生産性向上や付加価値向上がなぜ必要なのでしょうか？人材育成をし、業務効率化や役割分担の見直しなどを通じて改善しなくてはいけないことをお伝えします。



[25B] 2月5日 (水) 12:30~12:50 斎藤孝史 (修習技術者支援小委員会)  
技術者の国家資格「技術士」への道

技術者の最高峰の国家資格「技術士」についてご紹介します。



[25C] 2月5日 (木) 13:30~13:50、14:30~14:50、15:30~15:50 國井良昌 (機械)  
設計書とFMEAによるトラブル半減への設計改革

設計トラブルの半減を目指し、簡易設計書とシンプルFMEAを導入し、設計管理力を強化。5年間の継続的改善で、設計改革としての成果を達成した事例を報告する。



[25D] 2月5日 (木) 15:00~15:20、16:00~16:20 山田博光(情報工学,経営工学,総合技術監理)  
部品在庫適正化の勘所

電子機器の部品在庫について、余剰と枯渇を最小限に抑え、適正化するための勘所を説明します。失敗事例を踏まえ、製品ライフサイクルに応じた具体的な対策を紹介します。



## 2月6日 (金)

[26A] 2月6日 (金) 12:00~12:20、13:00~13:20 竹田健 (化学)  
カーボンニュートラルのための余剰生コンクリートの有効利活用

昨年の国内生コン出荷約6,569万m<sup>3</sup>のうち3~5%が廃棄され、またCO<sub>2</sub>も排出されている。本発表では廃棄物とCO<sub>2</sub>削減に向け、戻り生コンの有効利用を報告する。



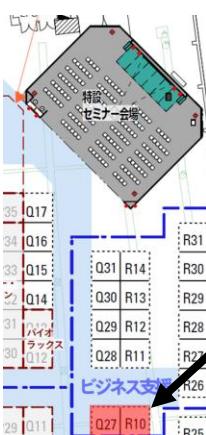
[26B] 2月6日 (金) 12:30~12:50、13:30~13:50、14:30~14:50 島田英泰 (環境)  
構造的剪定—環境保全と経済性を両立する樹木管理

世界で標準化されている構造的剪定を紹介します。科学的根拠に基づき樹木を健康に育てながら管理コストを削減し、環境機能を最大化します。日本での実践事例も紹介します。



[26C] 2月6日 (金) 14:00~14:20、15:00~15:20 新倉将太 (機械)  
流体解析の基礎と設計者CAEを設計現場に適用するポイント

本セミナーでは、流体解析の基礎を説明し、その後、流体解析の設計者 CAE を設計現場に適用する際のポイントを説明する。



**ミニセミナー開催場所**  
パシフィコ横浜  
展示ホールA  
ブース Q27-R10

ホールA入口からまっすぐ奥に進んだところです

テクニカルショウヨコハマ 2026 (入場無料)  
2026年2月4日(水)~6日(金)  
パシフィコ横浜 10:00~17:00  
<https://www.tech-yokohama.jp/>



公益社団法人日本技術士会  
神奈川県支部

〒231-0023  
横浜市中区山下町1番地シルクセンター 324  
TEL : 045-210-0337 FAX : 045-210-0338

